



第20回チョコ募金、今年もよろしくお祈いします。  
 チョコ募金は今年も13万個。缶はイラクやシリアの白血病で治療中の子どもたちの絵が使われています。中東に平和が来るように活動していくためには、チョコ募金が活動資金になります。ぜひ、たくさんの人にお声をかけていただけると有難いです。 JI-NET 名誉顧問 鎌田實 (医師・作家)



六花亭の協力を得て毎年冬季限定で行われている募金キャンペーンです。当会はこの企画に2009年から参加し、今年で15年目です。通常は4口(550円×4)2200円からの注文になっていますが、当会がまとめて注文しますので、セットに関係なく、1個からでも申し込みできます。一口の募金に対してチョコを一缶プレゼント。チョコ缶の絵はイラク・シリアの5人の少年・少女が描きました。(缶の絵柄の指定はできません)

今年には以下のコーヒーのセットも企画しました。

## こどもたちの命をつなぐ Coffee for Peace!

こだわりのコーヒー豆や輸入食品などを販売するカルディコーヒーファームのご協力により、イラク・シリアの子どもたちの絵の入ったドリップコーヒーのセットも販売しています。

(JIM-NET 限定販売です。限定数1万セットのご案内となります。在庫が無くなり次第終了となります。)



※ドリップコーヒー2袋+スペシャルカード1枚入り 550円 (その内200円がJIM-NETの活動資金になります)

※裏面に申し込み用紙がありますので、お名前と数量を記入して、切り取って提出してください。お友達や親せきなど、より多くの方々にお声をかけていただき、イラクの子どもたちへの医療支援のご協力をお願いします。

(金沢オーガニッククラブ スタッフ一同)

詳細はこちら



## JIM-NETは、苦しんでいる人たちに寄り添い、 現場の声を伝えることで、戦争のない社会を目指します。

### < 活動内容 >

#### ◆イラク小児がん支援

JIM-NETは1991年湾岸戦争、2003年のイラク戦争で使用された劣化ウラン弾や大気汚染に起因にするとされている小児がん患者増加を受け、がんの子どもたちを支援するために設立され、今日までその支援は続いています。戦争の爪痕は未だに消えることなく、医療・保健分野におけるサービスの劣化は改善されず、慢性的な医薬品不足や医師不足も深刻です。また過激派組織IS（イスラム国）の出現やシリアからの大量の難民の流入も医療現場や医療制度に大きな影響を与えています。



#### 医療品支援・消耗品支援

JIM-NETの主な活動は、抗がん剤などの医薬品を届けることです。イラクでは合併症や感染症、貧困などによる治療の中断などにより、通常2～3年ほどの治療が平均4～5年かかります。10～20種類ほどの薬を使いますが、イラクでは度重なる戦乱で医療インフラが不安定な状況が続き、経済状況の悪化から病院に医薬品が届かない状況が慢性的に続いています。



#### 貧困患者支援

現在は貧困家庭の患者（子ども）たちに対して医薬品代や交通費の支援も行っています。イラクでは2020年3月より、新型コロナウイルスの流行を受けた度重なるロックダウンが行われ、日雇い労働者として働く貧困層の多くが、長らく収入を失いました。経済状況の悪化から、高額な医薬品を買うため、食費を切り詰め、車も家も売ってしまいました。

#### 難民支援

イラク戦争後、治安が安定せず、2011年にはシリア内戦が始まり多くの難民がでています。また、「イスラム国」との戦いで家を失った国内避難民（IDP）も後を絶ちません。JIM-NETはイラクとシリアで難民や国内避難民（IDP）の支援を行っています。



#### ◆JIM-NETの擁護活動

支援を続けるだけでなく、根本的な問題を解決したい。現場の声を政策提言につなげます。日本政府に政策提言をしたり、人道的危機に追い込まれた人たちの権利擁護のために、国連等関連機関との調整を行ってきました。

### 募金申込書（1口：550円で何口でも）



会員 No.	お名前	チョコ	コーヒー	合計金額
		550円×__口	550円×__口	

- 締め切り：12月27日（金）
- 募金のお金は12月分の品物の代金と一緒に口座引き落としされます。（1月17日）

金沢オーガニッククラブ